

## 令和3年度第1回常任委員会議事要旨

日時	令和3年4月22日（木）午後1時から午後3時
場所	県民総合運動公園陸上競技場内1階会議室106
出席者	石原・齋藤・桐原・廣田（オンライン）・林田・甲斐・福永（理事6名） 太田黒（事務局1名）
会 議 内 容	
1	開会
2	あいさつ 石原副会長
3	議長選出 齋藤理事長
4	報 告
	(1) 令和3年度本協議会加入クラブについて
	・本年度の加入クラブについて説明。 新規加入クラブは北ブロックの一般社団法人菊池ゆったりスポーツクラブ。 脱会予定クラブは南ブロックの山都ふれあいスポーツクラブ。
5	議 事
	(1) 令和2年度事業報告について
	(2) 令和2年度決算報告について
	・令和2年度事業報告及び決算報告について一括して説明。 ・コロナ禍で会議や研修会がリモートとなったことにより大幅に支出が減った旨報告。
	—協議の結果—
	・承認。
	(3) 本協議会役員の交代について
	・熊本市スポーツ振興課の永嶋氏が異動されたため、後任の奥村氏に依頼する旨提案。
	—協議の結果—
	・承認。
	(4) 本協議会事務局員の配置について
	・県スポーツ協会事務局の職員が減ったことや、令4年度からの総合型クラブ登録・認証制度運用に向けた組織整備のため、本協議会の事務局に補助的な立場の職員を配置する旨、昨年度の第6回理事会にて提案・承認されたが、具体手的な用件等協議いただきたい旨依頼。
	—協議の結果—
	・評議員会で提案・承認後、全クラブに案内し、理事以外の方で職務を行える方がいないか募集する。
	・往復の保険を掛ける必要性や、パソコン等備品の支給をするのか等意見が出た。
	・基本的な働き方を理事会、評議員会にて提示することとなった。
	(5) 令和3年度実施事業について
	① 県内クラブ交流大会について
	・今年度の県内クラブ交流大会の実施方法や予定について意見をいただきたい旨依頼。
	—協議の結果—
	・コロナ禍のため1か所に県内各地から集めての従来の交流大会の形は実施は難しいことが予想されるため、コロナ禍でもできる形として、県内をいくつかの会場に分けて交流を図ってはどうか。
	事業内容（案）：共通プログラム、開催エリア独自プログラムを実施して、県内各地で同時にスポーツ交流を行う。コロナ対策として、近隣クラブや近隣地域住民の参加とし、個々のクラブの啓発活動を行う。
	実施内容（案）：共通プログラム（子どもから大人まで実施できる内容） 障がい者スポーツ、アキュラシーやフライングディスク、ホールインワン大会なども意見が出た。
	会場（案）：県内各地
	スケジュール（案）：11月第1週から第3週の内の土日のいずれかで開催。
	その他：動画や写真を活用して、YouTube ページにアップする。

## ②県民スポーツの日について

- ・10月23日（土）開催予定の旨県教委から本年度も昨年度に引き続きブースを設置してほしい旨依頼あり。

### —協議の結果—

- ・昨年度は中止となっているため、基本的に昨年度予定していた事業を実施する方向性で理事会にて提案する。

## ③オンラインセミナーの実施について

- ・昨年度、計13回のセミナーを行ったが、今年度の実施方法について意見がほしい旨依頼。
- ・本年度も月1ペースで実施できるよう予算済み。

### —協議の結果—

- ・クラブの事例も良いが、指導者向けのセミナーやクラブ事務局の効率化につながるツール（Google フォームや調整さんなど）の活用など、専門家から話していただく機会を設定する。

## ④復旧・復興支援事業の実施について

- ・今年度の実施について、意見を聴取したい旨依頼。

### —協議の結果—

- ・人吉、球磨、八代市坂本エリアの要望を情報収集し、今年度も本協議会として支援を行っていききたい旨共通理解。

## 6 その他

- (1) 齋藤理事長から、イトメン予算の支出について、八代エリアのクラブ及び八代市スポーツ協会との共同事業を企画している旨提案。エリアへの補助金の活用について協議。

近隣2クラブ以上等の要件を含めた要項を理事会に提示し、その後評議員会に提案する。

- (2) 事務局から、ブロック別事業費の件、NPO法人A-life なんかんがスポーツ庁より昨年度から引き続き受託した障がい者スポーツの件、県教委が実施予定の研修会について情報提供。

## 7 閉 会

